

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年5月13日

【四半期会計期間】 第81期第1四半期(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

【会社名】 新報国製鉄株式会社

【英訳名】 SHINHOKOKU STEEL CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 成瀬 正

【本店の所在の場所】 埼玉県川越市新宿町5丁目13番地1

【電話番号】 049 242 1950

【事務連絡者氏名】 常務取締役 森 善男

【最寄りの連絡場所】 埼玉県川越市新宿町5丁目13番地1

【電話番号】 049 242 1950

【事務連絡者氏名】 常務取締役 森 善男

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第80期 第1四半期 連結累計期間	第81期 第1四半期 連結累計期間	第80期
会計期間	自 平成24年 1月1日 至 平成24年 3月31日	自 平成25年 1月1日 至 平成25年 3月31日	自 平成24年 1月1日 至 平成24年 12月31日
売上高 (千円)	770,891	618,033	3,106,180
経常利益 (千円)	6,221	30,570	142,611
四半期(当期)純利益 (千円)	785	28,560	122,824
四半期包括利益又は包括利益	7,977	33,540	133,591
純資産額 (千円)	778,022	958,315	934,708
総資産額 (千円)	3,633,703	3,574,613	3,429,638
1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	0.25	8.63	38.33
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	21.4	26.8	27.3

(注) 1 売上高には消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末の政権交代で誕生した自民党安部内閣の強力なデフレ脱却のための大胆な金融緩和、機動的財政出動、骨太の成長戦略の三本の矢、いわゆるアベノミクスにより、超円高の是正、株高が進み日本経済に活力が戻る兆しが見え始めました。

当社グループにとりまして、適正な円の為替水準による国際競争力の回復、さらに機動的財政、成長戦略による内需の拡大は大いに期待するところでありますが、業績への影響は少し時間がかかると考えられます。

このように将来に明るさが見え始めたものの、当第1四半期連結累計期間の経営状況は厳しいものでした。タブレット端末等による液晶関連の回復は見られましたが、半導体関連は依然として回復が見られず、主力の露光装置関連低膨張鋳鋼は前年同期に比べ若干の減少、また鉄鋼用工具は自動車関連の減少や天然ガス掘削用高合金シームレスパイプ用工具の受注がなく大幅な減少となりました。

従いまして、当第1四半期連結累計期間の売上高は618百万円と前年同期比19.8%の減収となりました。営業利益は大幅な売上高の減少にかかわらず懸命なコストダウン、土地賃貸事業の寄与により前年同期に比べ21百万円増益の24百万円となりました。経常利益は31百万円（前年同期比24百万円の増益）、四半期純利益は29百万円（前年同期比28百万円の増益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

鑄造事業

タブレット端末等による液晶関連の回復は見られましたが、半導体関連は依然として回復が見られず、主力の露光装置関連低膨張鋳鋼は前年同期に比べ若干の減少、また鉄鋼用工具は自動車関連の減少や天然ガス掘削用高合金シームレスパイプ用工具の受注がなく大幅な減少となりました。この結果、売上高は364百万円（前年同期比139百万円の減収）、営業利益は3百万円（前年同期は営業損失36百万円）となりました。

素形材事業

鑄造事業と同様に液晶関連の回復は見られましたが、半導体関連は依然として回復が見られず、主力の露光装置関連低膨張合金は前年同期に比べ若干の減少となりました。この結果、売上高は230百万円（前年同期比33百万円の減収）、営業利益は5百万円（前年同期比40百万円の減益）となりました。

不動産賃貸事業

売上高は、商業施設向け賃貸を前第3四半期連結会計期間より開始したため24百万円（前年同期比19百万円の増収）となりました。営業利益は16百万円（前年同期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

総資産は、前連結会計年度末より145百万円増加し3,575百万円となりました。これは主に未収入金の増加額227百万円並びに受取手形及び売掛金の減少額74百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末より121百万円増加し2,616百万円となりました。これは主に短期借入金の増加額228百万円並びに支払手形及び買掛金の減少額101百万円等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末より24百万円増加し958百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額19百万円等によるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は16百万円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	6,000,000
計	6,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年3月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年5月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	3,510,000	3,510,000	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	3,510,000	3,510,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年1月1日～ 平成25年3月31日		3,510,000		175,500		133,432

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年12月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 199,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,303,900	33,039	
単元未満株式(注)	普通株式 7,100		
発行済株式総数	3,510,000		
総株主の議決権		33,039	

(注) 「単元未満株式」には、当社所有自己株式33株が含まれています。

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 新報国製鉄株	埼玉県川越市新宿町 5 - 13 - 1	199,000		199,000	5.67
計		199,000		199,000	5.67

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,102	653,301
受取手形及び売掛金	3 462,247	3 388,155
製品	224,837	214,287
仕掛品	439,088	394,848
原材料	58,154	67,359
未収入金	249,672	476,515
その他	32,843	27,980
貸倒引当金	85	91
流動資産合計	2,068,856	2,222,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1 442,950	1 432,448
土地	532,545	532,545
その他(純額)	1 279,915	1 262,815
有形固定資産合計	1,255,410	1,227,808
無形固定資産		
のれん	2,198	-
その他	12,759	26,409
無形固定資産合計	14,957	26,409
投資その他の資産	90,415	98,041
固定資産合計	1,360,782	1,352,258
資産合計	3,429,638	3,574,613
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 565,031	3 463,686
短期借入金	1,159,934	1,388,420
未払法人税等	2,002	2,501
賞与引当金	24,600	24,600
設備関係支払手形	15,635	3 8,495
その他	65,401	68,627
流動負債合計	1,832,603	1,956,328
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	122,087	102,841
退職給付引当金	129,790	133,199
その他	210,451	223,929
固定負債合計	662,327	659,969
負債合計	2,494,930	2,616,298

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	175,500	175,500
資本剰余金	133,432	133,432
利益剰余金	672,682	691,309
自己株式	68,447	68,447
株主資本合計	913,168	931,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,540	26,520
その他の包括利益累計額合計	21,540	26,520
純資産合計	934,708	958,315
負債純資産合計	3,429,638	3,574,613

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	770,891	618,033
売上原価	642,412	475,655
売上総利益	128,479	142,377
販売費及び一般管理費	124,914	118,122
営業利益	3,565	24,256
営業外収益		
受取利息及び配当金	87	92
助成金収入	4,259	4,549
原材料売却益	2,047	2,606
雑収入	6,506	6,806
営業外収益合計	12,900	14,053
営業外費用		
支払利息	7,768	6,781
雑支出	2,476	957
営業外費用合計	10,244	7,738
経常利益	6,221	30,570
特別損失		
固定資産除却損	5,400	-
特別損失合計	5,400	-
税金等調整前四半期純利益	821	30,570
法人税、住民税及び事業税	205	2,065
法人税等調整額	170	55
法人税等合計	35	2,010
少数株主損益調整前四半期純利益	785	28,560
四半期純利益	785	28,560

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	785	28,560
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,192	4,979
その他の包括利益合計	7,192	4,979
四半期包括利益	7,977	33,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,977	33,540
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、当社においては平成25年1月1日以後、国内連結子会社においては平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 有形固定資産の減価償却累計額

前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
1,008,035千円	1,036,788千円

2 受取手形割引高

前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
169,223千円	128,425千円

3 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休業日であったが、満期日決済が行われたものとして処理している。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
受取手形	724千円	115千円
支払手形	174,831千円	99,430千円
設備関係支払手形	千円	3,255千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
減価償却費	29,748千円	29,877千円
のれんの償却額	2,198千円	2,198千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月28日 定時株主総会	普通株式	9,471	3.00	平成23年12月31日	平成24年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の未日後となるもの
 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年3月27日 定時株主総会	普通株式	9,933	3.00	平成24年12月31日	平成25年3月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の未日後となるもの
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	鑄造事業	素形材事業	不動産賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	503,511	262,697	4,683	770,891		770,891
セグメント間の内部売上高 又は振替高						
計	503,511	262,697	4,683	770,891		770,891
セグメント利益 又はセグメント損失()	35,741	44,641	5,335	3,565		3,565

(注) セグメント利益又はセグメント損失()の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	鑄造事業	素形材事業	不動産賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	364,023	230,058	23,952	618,033		618,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高						
計	364,023	230,058	23,952	618,033		618,033
セグメント利益	3,007	4,779	16,470	24,256		24,256

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	0.25円	1株当たり四半期純利益金額	8.63円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額(千円)	785	28,560
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	785	28,560
普通株式の期中平均株式数(株)	3,157,095	3,310,967

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 5月13日

新報国製鉄株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 野 口 和 弘
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 久 保 隆
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている新報国製鉄株式会社の平成25年1月1日から平成25年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、新報国製鉄株式会社及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。